

## 活用方針



### VLP取組概要



#### ■ VLP活用のねらい

- 学校等への参加が断続的になっている児童・生徒に対して、仮想空間を活用した居場所と学習機会の確保
- 多様な学びの一環として、VLP上での学習支援を通して、自立した学習者を育成し、生涯にわたって学ぼうとする力を高め、社会的自立を目指す

#### ■ 対象生徒・児童

- 小金井市立小中学校に在籍している児童・生徒で、学校への参加が断続的になってる児童・生徒が対象

#### ■ 運営時間

- 毎週月曜日・木曜日、午前9時から午後3時まで

#### ■ 活用方法

- 自分のアバターを操作し、コミュニケーションや自習学習を実施

## 活動・取組み内容



### 活動・取り組み内容

#### ① 令和7年4月

- ・実施計画の立案

#### ② 令和7年5月

- ・事業者による操作説明会
- ・校長会・副校長会において実施に関する報告

#### ③ 令和7年6月

- ・保護者へVLP参加希望のお知らせ配布
- ・参加希望の募集開始
- ・VLP事業開始

#### ④ 事業開始後

- ・スクールソーシャルワーカーが参加児童・生徒とチャットを用いてコミュニケーション
- ・各校に対して、月末にVLP参加児童の出席状況を報告

## 成果/好影響・次年度以降の方針・利用者の声

### 成果/好影響

#### 多様な学びの場の設定

- ✓WEB教材を用いて、自宅で学習をする機会をつくり出すことができた。
- ✓学習の場があることで、生活のリズムを生み出すことができた。

#### コミュニケーションの場の設定

- ✓対面での会話が苦手な児童・生徒でもチャットでのコミュニケーションをとることができた。

### 次年度以降の方針

#### 継続的な利用に向けた支援の充実

- ✓学習支援や学習プログラムの充実を図る。

#### 学校への周知

- ✓支援が必要な児童・生徒が参加できるように、周知方法の改善を図る。

#### VLP内での取組を学校と共有

- ✓児童・生徒が取り組んだ学習状況を学校側で活用できるように共有する。

### 利用者の声



児童・  
生徒

•「デキタス」や「みんなでプログラミング」を使った学習に楽しく取り組むことができました。

•チャットを使って、支援員の方と話すことができてよかった。



教職員や  
保護者等

•WEB教材に取り組むために、朝起きるようになりました。生活にもリズムが出てきたように思います。